

第2回 特殊なニーズのある青年の 大学移行支援ワークショップ

障害や慢性疾患のある高校生・大学生が大学・短大・専門学校で勉強するための準備について、アメリカで行われているプログラムを基にした日本版開発研究に参加しませんか？

中学生・大学院生の参加も歓迎します。

日時:2010年8月6日(金曜日)10:00 ~8月8日(日曜日)13:00

会場:東京大学本郷キャンパス 宿泊:フォーレスト本郷(会場から徒歩圏内)

対象者:合計15名程度。高校生、高卒者・大学生を対象に想定したプログラムですが、中学生にも有効です。(障害、疾患の種別は問いません)

講師:渡部Taylor美香(モンタナ大学障害学生支援コーディネーター)、東俊裕(障がい者制度改革推進会議担当室 内閣府参与)、星加良司(東京大学教育学部講師)、片岡麻実(カタオカ発達障害パソコン教育研究所)、(株)シナノケンシ他

参加費:約2万円(宿泊費、朝食費、保険料含む:往復交通費、昼・夕食費は別)

参考:<http://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/resource/ld/dss.html>



参加申し込み方法

- (1) ウラ面の応募用紙を送付(ファックスまたはメール)してください。
- (2) 詳細の開催案内・事前調査用紙をお送りします。

定員(15名)を超えた場合は、申し込み順、性別、障害種別等を考慮してお返事させていただきます。ご希望によりMLでの情報提供、交流のみでも参加できます。

主催:「特殊なニーズのある青年の大学移行支援のあり方に関する研究」研究班

大学移行支援ワークショップ 応募用紙

開催要項・研究説明書・応募用紙の電子ファイルは5月末には

<http://www.rehab.go.jp/ri/fukushi/ykitamura/kitamurayayoi.html>からダウンロードできます。

記入日	平成 年 月 日 印
1. 参加者氏名 (ふりがな) 保護者氏名 (ふりがな) 参加者生年月日/性別	() () 昭和・平成 年 月 日生 (男・女)
2. 住所、電話番号 (メールアドレスは、中高校生は親御さんのものを、大学生以上は原則ご本人のものにしてください)	〒 - 自宅電話：() - PC メールアドレス (親・本人) : 携帯メールアドレス (親・本人) :
3. 現在の所属 (学校・学年) (あるいは直近の所属)	
4. 診断名・障害名	(診断名を知った年齢 歳)
5. ワークショップ日中活動中に必要な配慮をご記入ください。後日、誰が担当するか相談します。	事前の電子資料、点字資料、要約筆記、手話通訳、移動手引き、移動補助、荷物取り出し、配膳・下膳、排泄補助、ベッド移乗、その他 ()
6. 家族構成 (同居の家族に○)	父親・母親・兄・姉・弟・妹・祖父・祖母・その他 ()
7. ヘルパーを同行しますか？ (費用は参加者負担です)	はい・いいえ 依頼内容 〈夜間〉夜間の体位交換、入浴介助、整容 〈昼間〉特殊なコミュニケーション介助、他の参加者に依頼できない排泄介助、その他：
8. 開催要項、研究協力依頼書はお持ちですか？	はい・いいえ

申込・問合せ: 〒359-8555 埼玉県所沢市並木4-1

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 障害福祉研究部 北村弥生

FAX: 04-2995-3132 北村宛

メール: Kitamura-yayoi@rehab.go.jp

関連情報: <http://www.dinf.ne.jp/doc/japanese/resource/social/usstudents.html>